

家庭内暴力被害者の権利および支援のご案内

緊急臨時措置	<p>いつ： 家庭内暴力犯罪が再発するおそれがあり、緊急を要する場合</p> <p>支援内容： ① 住居などからの加害者の隔離 ② 被害者・家族構成員・住居・職場から100メートル以内の接近禁止 ③ 電話・メール等による接近禁止</p> <p>申請方法： 警察官に申請</p>
臨時措置	<p>いつ： 家庭内暴力犯罪が再発するおそれがある場合</p> <p>支援内容： ① 住居などからの加害者の隔離 ② 被害者・家族構成員・住居・職場から100メートル以内の接近禁止 ③ 電話・メール等による接近禁止 ④ 医療機関への治療委託 ⑤ 留置場（または拘置所）への収容 ⑥ 相談所への相談委託</p> <p>申請方法： 被害者が警察官に申請 → 警察官が検察官に請求 → 裁判所が決定</p>
被害者保護命令	<p>いつ： 家庭内暴力被害者に対する保護措置が必要な場合</p> <p>支援内容： ① 住居などからの加害者の隔離 ② 被害者・家族構成員・住居・職場から100メートル以内の接近禁止 ③ 電話・メール等による接近禁止 ④ 親権行使の制限 ⑤ 面会交流権の制限</p> <p>申請方法： 警察などの捜査機関を経由せず、被害者が直接家庭裁判所に申請</p>
身辺保護措置	<p>いつ： 家庭内暴力被害者に対する保護措置が必要な場合</p> <p>支援内容： ① 保護・治療施設への引き渡し ② 被害者の居住地周辺の巡回 ③ 裁判所出廷・帰宅または面会交流権行使時の同行</p> <p>申請方法： 被害者または法定代理人が家庭裁判所に要請</p>
家庭保護事件	<p>制度案内： 加害者に対して懲役・罰金などの刑事処罰に代えて、暴力性の矯正・治療を目的として保護処分を受ける制度で、保護処分の種類は以下のとおりです。</p> <p>保護処分： ① 加害者の接近制限 ② 電話・メール等による接近禁止 ③ 親権行使の制限 ④ 社会奉仕・講習命令 ⑤ 保護観察 ⑥ 感護委託 ⑦ 治療委託 ⑧ 相談委託</p>

相談・支援機関との連携のための個人情報収集・利用および第三者提供に関する同意

個人情報の収集および利用	
収集する個人情報の項目	氏名、生年月日、連絡先、住所、申告内容、処理結果
利用目的	相談および支援機関との連携
個人情報の保有期間	相談・支援終了時まで
個人情報の収集および利用に同意しないこともできますが、その場合、相談支援連携が難しくなることがあります。	

個人情報の収集・利用に同意しますか？ ☐ 同意する ☐ 同意しない

第三者提供に関する同意	
提供先	相談・支援機関（区役所、相談所、医療機関 等）
提供する項目	氏名、生年月日、連絡先、住所、申告内容、処理結果
利用目的	相談および支援機関との連携
個人情報の保有期間	相談・支援終了時まで
第三者提供への同意を拒否することも可能ですが、その場合、一部の支援が受けられない場合があります。	

個人情報の収集・利用に同意しますか？ ☐ 同意する ☐ 同意しない

112通報番号

年 月 日

被害者氏名

（生年月日）：

連絡先：

（署名）

作成警察官 所属

階級

氏名